

ひなにあらわれた「目」と「足」のふたつの異変

突発性網膜変性・萎縮（サード）と変性性脊髄症（Degenerative Myelopathy：DM）

吉田茂雄（石川県金沢市）

一面の雪景色の中、ハスキーと一緒に果敢にスキー・ジョギングをしているコーギーがいた。吉田ひな。今から13年前のことだった。当時はドッグ・スポーツにチャレンジをするコーギーは珍しく、ましてや雪の中を全力疾走していくひなの姿は、周囲の注目的だった。アジリティやバイクジョギングなど、北陸のスーパー・コーギーは、ドッグ・スポーツの楽しさをみんなに教えてくれた。そのひなも14歳。襲い来る数々の病にも、持ち前のバイタリティでがんばっている。そんなひなを支える家族の記録をご紹介します。

1996.1.26生まれ
ウェルシュ・コーギー・ペンブローグ

吉田ひな



2004年十日町雪祭り（新潟県）。娘パンと一緒にスキー・ジョギングで猛烈スタート！

2006・11（10歳10ヶ月）
最後のナジーフ・アジロティーとギグレース

それでは、ひなのこれまでの経過について3年前から時系列的に紹介をしていきます。

ひとつ目の異変、歩様が何とな

くおかしいこと（後足がふらつく様子）に気づきだしたのは、2006年12月下旬からでした。はじめ、走り方が遅くなつた（にぶくなつた）と感じたくらいでした。いま振り返れば、最後になつたアジもギグもゆっくりした走りだつたようですが、その時は加齢のせいで下肢筋肉が落ちてきたからかと思っていました。

MR-I検査と椎間板ヘルニア手術

プレトーブロン投与2週間で投与量を半分にしながら、6週間が経過しました。視力は回復しませんでしたが、網膜萎縮はその時点では見受けられなかつたので、見えない原因が眼にあるのか、それ以外（脳障害）にあるのが、また下半身がふらつくのは脊椎疾患ではないのかを含め、MR-I検査を主治医自身の獣医大付属病院でお願いしました。幸い、脳に障害はなかつたのですが、2カ所（L7-S1、T13-L1）軽度の椎間板突出がみられ、診察していただいた教授（主法医の恩師先生）との判断で、「S1の造影術のみを6月5日に」行いました。

2回目のMR-I検査
やはりロミ？

6月のヘルニア手術以降も後肢麻痺は改善しないのは、前回手術しなかつた「ASのヘルニアが悪化しているからではないだろうか、もしそうなら全身麻酔の負担を減らすためにMR-I検査の後すぐ手術をするプランで上京しましたが、幸いヘルニアの悪化はなくMR-I検査のみで終了。

ひなに起つたひとつ目の異変、後肢麻痺についての診断は、これまでの経過から消去法でいくと変性性脊髄症（DM）可能性が高いとのでした。治療法がないようで残念ですが、ひなに今してあげられること（それが検査でも）はできるだけ、と思っていたので、懸念していたヘルニアによる苦痛がないことは、よかつたと思いました。でもこれで全身麻酔はもつないです。あとできることは、寝つきりにしないで動かしてあげること。

い時もあれば、悪い時もある感じで、テヘンヨンが高くふらつきながらもナックリングせずに意識的に左足も使うことがあれば、すぐには「いやり」状態（左足）になることもあります。しかし、10月下旬からは、めつきりその「よい状態」が減つきました。

そんな翌2007年1月末、ふたつ目の異変が。それはいつもは顔の前で動かすおやつを口で追うのに、それが急にできなくなりました。突然視力を失つたような感じでした。

もしかして目が見えない…？
2007・1・26（11歳誕生日）

そんな翌2007年1月末、ふたつ目の異変が。それはいつもは顔の前で動かすおやつを口で追うのに、それが急にできなくなりました。突然視力を失つたような感じでした。

ドッグプールと電気鍼、温灸

2007・9
ドッグプールと電気鍼、温灸

主法医の紹介で地元では数少ない眼科専門医に診ていただきました。瞳孔の対光反射は鈍いながらあるが、見えていない様子。眼底検査では、写真を見る限りは多少血管が細くなっているが萎縮しているともではいえないとのこと。しかし網膜電位検査（ERG）を行なうが反応はなし。とりあえずプレーニング投与を始めました。同

2007・12・30
dog wheel cart [napibac] 完成

ひなの スポーツグラフィ



アジリティもおてのもの



ひな得意の『バイクジョアリング』。ひなスピードについていけないお父さん

ドッグスポーツの楽しさを教えてくれた、ハスキーの「ぱい」を2006年送りました。きっと日本でひなを応援してくれると思います。



絶景の笹ヶ峰高原では ハードルレースにチャレンジ



家族で水泳も楽しみました

地元の仲間たち（ドルピー）と開催している「ナジーフ・アジリティー・パーティー」では、今回より「ユニバーサルオープハンドキャップクラス」を新設。これは事故や病気で、身体にハンデキヤップを持っていてもアジリティーが大好きなワンたちのために、意欲があればできるアジリティー種目。車いす犬でも参加できるよう、バーを外したハードルワイング、半円形のトンネルやバイロンスラロームの障害機材でのスペシャルコースセッティング。わがままを言わせてもらつてひなのため

「ナップ」は、去年の2月に相次いで亡くなつた先住ハスキーの「cob」（ぱい）とひなの娘「pan」かわいがりました。ひなを乗せていいしょに走つてほし。

2008・5・3～4 第15回 ナジーフ アジリティー・パーティー ユニバーサルopen ハンドキャップクラス

でも、泳ぎ始めてから約1年経ったプールでは、前肢をしつかり動かして泳いでいます。いまでも覚えてるのでしよう、バイクジョアリングのカウントダウンに合せて勢いよくスタートします。

の効果はあつた？

2010・5・23

現在の様子と「ねががどり」

もつとも、1年前は動いていた後肢はもう動かせんが。

に作つた日本初のハンデキャップクルスには、車いす先輩犬のぶらんじい君や、ブルー仲間の「ゴハ太君も参加しました。

なんとか、間に合つてよかつたと思う。あたたかく見守つていたいたギャラリーのみなさんに感謝。そしてかけがえのない思い出をまた一つ作つてくれたひなにも感謝。

だんだんと前肢にも麻痺症状が出てきたようすで、上体をおこせなくなつてきてカートに乗つても「ふせ」状態からなかなか立ち上がりない。頑張つて起きて歩き出しても手のひらが上手く返せなくて地面に擦れる。出来るだけ身体を動かした方がいいと信じてやつきましたが、もはや上体を支えるだけの筋力と前肢をコントロールする神経がなくなつてきたようです。ちょっと辛そうなひなを見ると、もう無理させない方がいいかも知れない。約8ヶ月乗つてくれたdog wheel cart [napiboc] の効果はあつた？

2008・8 たかひ ハールでは 気持ちよく泳せね。

だんだんと前肢にも麻痺症状が出てきたようすで、上体をおこせなくなつてきてカートに乗つても「ふせ」状態からなかなか立ち上がりない。頑張つて起きて歩き出しても手のひらが上手く返せなくて地面に擦れる。出来るだけ身体を動かした方がいいと信じてやつきましたが、もはや上体を支えるだけの筋力と前肢をコントロールする神経がなくなつてきたようです。ちょっと辛そうなひなを見ると、もう無理させない方がいいかも知れない。約8ヶ月乗つてくれたdog wheel cart [napiboc] の効果はあつた？

2010・1・26 14歳になりました

歩様の異変に気がついてから3年あまり、日が見えなくなつてから3年が経ちました。ドッグプールはもちろん温水ですが、冬はやっぱり寒い。少し風邪気味なのか、検査すると肺に影があり暖かくなるまでプールはしばらく休むことに。また、時々下痢も、でも尿検査と血液検査はいずれも問題なし。

に作つた日本初のハンデキャップクルスには、車いす先輩犬のぶらんじい君や、ブルー仲間の「ゴハ太君も参加しました。

なんとか、間に合つてよかつたと思う。あたたかく見守つていたいたギャラリーのみなさんに感謝。そしてかけがえのない思い出をまた一つ作つてくれたひなにも感謝。

自転車を漕ぐような力強い動きをしていた前肢は、だんだんと可動域が小さくなつて、動きも力がなくなりかかるような感じに。確実に上半身にも麻痺が進んでる様子。でも「ライフジャケット」に包まれて気持ち良さそうに浮いています。普段家ではすーと身体のどちら側かを下に寝ているので、ブルーでの姿勢は体感的にいいかも知れない。事実ブルーに入つてたときは確かに意識も起きています。

ただ浮かしてくるだけのブルー

2009・9

ただ浮かしてくるだけのブルー

もつとも、1年前は動いていた後肢はもう動かせんが。

ひなのリハビリライフ



カートに乗って家族と一緒に外出



ハイドロセラピーも定期的に



おとうさんの愛情がいっぱいにつまつた車いすが完成!



みんな、どうもありがとうございます。まだまだがんばります!!



鍼灸もやってみました



以前と同じように、大好きな散歩ができるようになりました

みんな、どうもありがとうございます。まだまだがんばります!!

ハイドロセラピーも定期的に

鍼灸もやってみました

以前と同じように、大好きな散歩ができるようになりました

ひなは、いま14歳4ヶ月。私の

元気な様子に眼が見えなくても、懸念に動こうとして声も出していましたが、いまはかすかに反応するくらいです。

ひなは、いま14歳4ヶ月。私が

知っている当時のコーギーたちは、

コーギーらしい気質の、よく言えば活発で元気、本音と言えば気が強く、喧嘩早い。ひなもご多分に

もれず、走る事が天職のようでした。「3、2、1」のカウントダ

ウンの声で、がむしゃらにテンションが高揚しました。そんなひなには、アジリティーやバイクジョアリング、スキージョアリングなどのドッグスポーツの楽しさ素晴らしさを教えてもらいました。そしてひなのおかげで、多くの大仲間のみなさんとも出会えました。

私たち家族にとってかけがえのない思い出と感謝しています。

これまで、ひなにはずいぶんと楽しめてもらつたのですから、たぶんもうそんに遠くない最期の時までゆっくりと見守つてやりたいと思います。それから、私の数十年の世話をしてくれているあみさんにも感謝しています。ありがとうございました。

り。DMの一応の日安、3年が過ぎました。時々呼吸が荒くなつて不安になります。ほとんど寝ていて意識がどうなのかはよくわかりませんが、手を握つてやると不思議と息が落ち着きます。(毎晩添い寝しているので)。

1年ぐらい前までは、同居犬の元気な様子に眼が見えなくても、懸念に動こうとして声も出していましたが、いまはかすかに反応するくらいです。

ひなは、いま14歳4ヶ月。私の

元気な様子に眼が見えなくても、懸念に動こうとして声も出していましたが、いまはかすかに反応するくらいです。

ひなは、いま14歳4ヶ月。私が

知っている当時のコーギーたちは、

コーギーらしい気質の、よく言えば活発で元気、本音と言えば気が強く、喧嘩早い。ひなもご多分に

もれず、走る事が天職のようでした。「3、2、1」のカウントダ

ウンの声で、がむしゃらにテンション

が高揚しました。そんなひなには、アジリティーやバイクジョアリング、スキージョアリングなどのドッグスポーツの楽しさ素晴らしさを教えてもらいました。そしてひなのおかげで、多くの大仲間のみなさんとも出会えました。

私たち家族にとってかけがえのない思い出と感謝しています。

これまで、ひなにはずいぶんと楽しめてもらつたのですから、たぶんもうそんに遠くない最期の時までゆっくりと見守つてやりたいと思います。それから、私の数十年の世話をしてくれているあみさんにも感謝しています。ありがとうございました。

ナジーフのユニバーサル・ハンディキャップ

ナジーフが開催しているアジリティの競技会では2008年に『ハンディキャップ』クラスが設けられました。このクラスは障害を持ってはいるけれども、もっともっと走りたいイヌたちのためのもの。写真は2008年のもので、この年はひなも参加。他に出場したのは、事故で下半身麻痺となってしまった、平野ぶらんでいた3頭。偶然にも、すべてコーギーたちでした。今年のゴールデン・ウィークの大会にもハンディキャップクラスがありましたが、残念ながら出場はぶらんでいの1頭のみ。元気なハンディキャップドッグたちの参加を期待しています。



リハビリ＆トレーニングのための ハイドロセラピー

筋力強化や術後リハビリに注目をされているのが、ハイドロセラピーです。また、肥満犬のダイエット、高齢犬の老化予防にも効果があります。

ハイドロセラピーと一口に言ってもさまざまな種類、方法があります。今回、紹介をしているのは、プールを利用したセラピーですが、トレッドミル（歩行器）や温泉、ジェットバスを利用するハイドロセラピーもあります。ではどのように泳げばいいのか、水温は？時間は？など、飼い主のみなさんにとっては疑問も多くあることと思います。当然、泳ぐ目的によっても、それらの条件は異なってきますので、それぞれの分野の専門家に指示をあおぐのもっともベストな方法なのですが、実際は専門家がいる施設はありません。さまざまな資料から自分なりのプログラムを作っていくというのが、現実的な方法といえます。愛犬の体調、精神状況を正確に把握できるのは、飼い主のみなさんなのです。

今回は前ページでご協力をいただいた吉田家の風とはぐみが氷泳にチャレンジしてくれました。



水泳後はシャンプーをして、しっかりとドライングすることを心がけましょう。生乾きは皮膚炎の原因になりますし、不快感を感じるようになると、プールそのものを嫌いになってしまうこともあります。



足が不自由な場合、あるいは泳ぎが苦手な場合にはライフジャケットを着用させます。手足の短いコーギーはグルグルと回ってしまうことがあります。そんな場合には背中側に浮力をつけると上手に泳げます。



上手に泳げるようであれば、次は泳ぐ時間を延ばしていくようにします。筋力アップが目的ならば最低でも10分以上継続して泳がせないと効果がありません。長時間の場合には愛犬の体温チェックを慎重に。



ダイエットや、高齢犬のストレングスが目的の場合には、プールを嫌いな環境にしないように、優しく導いてあげることが重要です。

愛犬のための理想的なスイミング施設

「ドッグプール・クル」

オーナーの忠村さんが愛犬のゴールデン、クルークのために作ったという、北陸界隈では唯一のリハビリもできるドッグプール。長さ8m、水深90cmの遊泳プールは日本全国でも珍しいサイズ。施設内は随所に飼い主ならではの優しさが行き届いており、どんなイヌでもリラックス。専属の獣医師によってリハビリプログラムを組むことができる。

ドッグプール・クル

石川県金沢市栗崎町ホ110-3

TEL 076-239-9611 FAX 076-239-9601

完全予約制です。詳しくはホームページで

<http://www.dogpoolkl.com>



長さ8m、水深90cmの温水プール



毎日『マイ・プール』で泳ぐ、看板犬 クルーク。



リハビリとは？

リハビリとは、健康な体に戻すことをいいます。ですから、高齢化とともに弱くなった足腰を元気にすることもリハビリということになります。人間ではもう当たり前のことなのですが、イヌではこの部分が長い間見落とされていました。

しかしこ数年、とても注目をされています。そのひとつがイヌたちの寿命が伸びたことによって、人間同様、高齢化とともに運動器系の衰えが多く見られるようになったこと。そして椎間板ヘルニアや膝蓋骨脱臼といった外科手術が数多く行われるようになつたことなどです。



プールでハイドロセラピーの指導をする相川惠獣医師



スタッフのみなさんのお柄にひかれてやってくるお客様も多い

リハビリとは



吉田ひなちゃんのリハビリの場となつたのが、「ドッグプール・クル」。オーナーの忠村さんが愛犬のために作つてしまつたこのプール、実は忠村さんの体験が大きく関係をしています。クルーの先代のゴールデンは股関節形成不全でした。先生にすすめられた治療方法が「泳いでください」というもの。金沢には海もありますが、海で泳ぐと海水にまみれし、足には砂もついて、気軽に毎日泳げるような状況ではありません。そこで一年発起、自分でプールを作ることを思い立つたのだそうです。

週に1回程度泳ぐのですが、お遊びになつちゃうと思つたんですね。週に2回も3回も泳いでもらつたといつたのが、プールを作つた理由です。たくさん泳いでもらつて、少しでもラクになつてもうれば、と思うているんです」と、忠村さん。今年で開業5年。多くのイヌたちがこのプールで症状が改善していました。

イヌたちの運動性能を考えた オリジナル車いす

ひなちゃんの車いすを作つた吉田さんの本職は人間の車いすの制作。その技術を使って作っただけあって、快適さ、動きやすさなど、どの点を見てもイヌのことを考えた仕上がりになっています。ひとつひとつがサイズに合わせたオーダーメード。愛犬の歩行で困っている飼い主のみなさんのために、『ナビバック』を制作してもらえます。製品についてくわしくはホームページをごらんください。

(株) シグ・ワークショップ

石川県白山市旭丘3-4 TEL 076-275-6157
<http://www.sigworkshop.jp>
sig@qa2.so-net.ne.jp



通気性のいいメッシュ素材のスリングは腰の部分を優しくホールド。



フレームには軽くて強いチタンを探用。サスペションの効果で悪路でも乗ったままで排便、排尿ができる。



乗ったままで排便、排尿ができる。サスペションの効果で悪路でも乗ったままで排便、排尿ができる。

ていきました。

「椎間板ヘルニアのイヌも多いですね。手術をしてから早くいらっしゃれば、じらつしゃるほど、改善が早い気がします。さらに飼い主さんが一生懸念ですと元に戻るのも早いですね。改善をしていくイヌたちを見て、いるとうれしくなります」

ドッグプール・クルでは専属の獣医師が理学療法のアドバイスをしてくれるほか、鍼灸、ホリスティック・ケアなどの治療を受けることができます。

「動物病院の治療だけでは解決できないことがあると思います」と、相川惠獣医師。相川先生ご自身、お母さまの介護からリハビリの重要性を痛切に感じたといいます。イヌたちをよく愛するスタッフと獣医師のみなさんによつて、イヌも飼い主も安らぐことができ、それが本当の意味でのリハビリといえるでしょう。